



# エコドライブ 燃費向上で 気分も上々

エコドライブはCO<sub>2</sub>削減に非常に有効です。今年第1回目のエコドライブ講習会を、2月8日と11日に百草園駅そばの「多摩ドライビングスクール」で開催しました。

この講習会は、教室での講義に加え、実際に車を使って公道を走行して行いました。参加者の皆さまは、まず始めにいつもと同じ運転で決めら



▲教習所内でエコドライブを練習



▲公道で燃費を測定

れたルートを走行します。次に講師からエコドライブのコツなどについて受講したのち、再び同じルートを走行します。走行後は、受講の前後で燃費がどのように変化(向



▲診断書で運転内容を分析

上)したか、グラフなどを使ってご自身の「エコドライブ度」を把握していただき、今後の運転に生かしていただくという内容です。

今回の講習会では、参加者平均で19.5%の燃費改善の効果がありました。

参加された市民や事業者の皆さまからは、「自分の運転のクセが分かり、コツがつかめた」、「多くの方に体験してもらおうべき。今後も続けてほしい」、「少しの心がけで燃費が思ったより向上し驚いた。エコに貢献していると思うと気分がいい」、などの声をいただきました。

次回の講習会は4月以降に広報ひのでお知らせします。

## エコ川柳受賞作品の紹介

平成23年8月1日号広報ひので募集したエコ川柳に、全国から857作品の応募がありました。この中から優秀作品に選ばれた6句を紹介します。

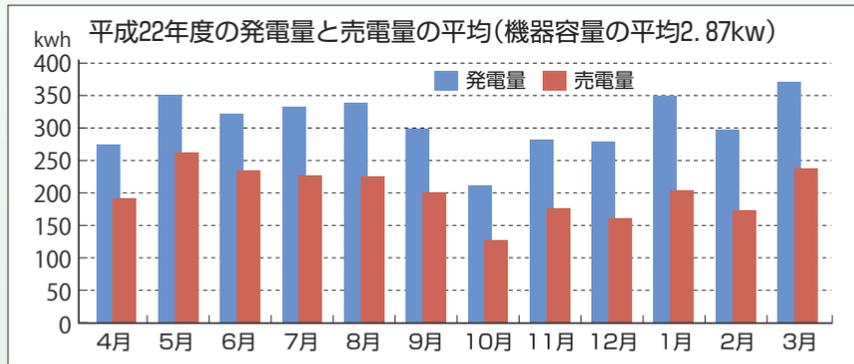
- ▶市長賞  
「文明を コマ返し エコ暮し」(日野市 近藤春夫さん)
- ▶会長賞  
「エコの道 こどもの笑顔 先に見え」(日野市 加藤直枝さん)
- ▶議長賞  
「省エネを 楽しむ余裕 いい暮らし」(日野市 古園昌子さん)
- ▶会長代行賞  
「突然の 主役にゴーヤ なが笑い」(日野市 牛山武さん)
- ▶エココマ賞  
「足るを知る そこに明日の エコを知る」(渋谷区 鮎川郁夫さん)
- ▶エコアラ賞  
「夏休み エコを親子で 語り合う」(船橋市 小林功さん)

## 春のエコ川柳を募集

継続してCO<sub>2</sub>を削減していくには、季節に応じた省エネルギーが重要となります。今回は、「春」における節電や省エネ・CO<sub>2</sub>削減などエコをテーマとした川柳を募集します。優秀作品は、省エネルギーやCO<sub>2</sub>削減の啓発などに活用させていただきます。  
■3月30日(金) (必着) までにはがき、FAXまたはEメールで。川柳、住所、氏名、電話番号を記入※作品は未発表のものに限ります

## エコ街区からの報告

市では、環境にやさしいまちづくりの一環で、栄町と平山の市有地売却に合わせ、「エコひいきな街づくりモデル街区事業」として、環境負荷の小さい住宅による街区を創出しています。この事業では太陽光発電システムの設置補助を行い、居住者の皆さま



から売買電力量のデータの提供やアンケートにご協力をいただいています。今回はその中からいくつか紹介しますので、導入を検討されている方は参考にしてください。

### アンケートの回答から

#### エコ住宅に居住するようになって変化したこと

- 家族のエコ意識が高まり、みんなで省エネや省資源に取り組むようになった
- 地元の旬の野菜で季節のメニューを楽しむようになった
- 生ごみの堆肥化を始めた

#### 太陽光発電システム 導入して良かった点、心配な点

- 電気代がほぼゼロになった
- モニターで発電量や使用量が見えるので、省エネを楽しみながらできている
- 将来のメンテナンスが不安・屋根の上の重量が増し、地震の際に心配

#### 太陽光発電システム 導入を検討している皆さまへのアドバイスなど

- 日当たりをよく調査して検討したほうがよい
- できるだけ大容量にしたほうがよい

## ふだん着でCO<sub>2</sub>をへらそう宣言者へのアンケート結果

ふだん着でCO<sub>2</sub>をへらそう宣言後の省エネルギーの取り組みについて、平成23年7月にアンケートを実施しました。宣言者約2万世帯を対象に郵送で

実施し、約14%に当たる世帯から回答がありました。この集計結果から、主なものをご紹介します。

▶集計結果から  
宣言いただいた世帯では、引き続き

省エネルギーを継続している世帯が多く、一定の効果があがりました。

また、省エネルギーを続けるコツ

としては、光熱水費の記録や習慣化のほか、家族間で声を掛け合うことや早寝早起きという声もありました。

### 行動を続けるためのコツがあれば教えてください

